



タワーUPS T1.0kVA T1.5kVA 導入・操作ガイド



お願い:

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、31 ページの『付録B. ヘルプおよび技術サポートの入手』、『付録C. 特記事項』、および、以下のLenovo WEB Siteより安全に関する情報、保証、およびライセンスに関する情報を、お読みください。

<https://support.lenovo.com/documents/LNVO-DOCS>

Second Edition (February 2017)

©Copyright Lenovo 2015, 2017.

LIMITED AND RESTRICTED RIGHTS NOTICE: If data or software is delivered pursuant to a General Services Administration “GSA” contract, use, reproduction, or disclosure is subject to restrictions set forth in Contract No. GS-35F-05925

目次

安全について	6
トレーニングを受けたサービス技術員用の指針	7
危険な状態の検査	7
電気機器を保守するための指針	8
安全に関する注意書き	9
製品の安全について	14
第1章 概要	16
関連資料	16
環境の保護	17
第2章 外観	19
寸法	19
背面パネル	19
操作パネル	21
LCDの詳細	22
表示機能	23
ユーザー設定	23
第3章 設置	27
開梱および付属品の確認	27
バッテリーの接続	28
タワーモデルの設置	28
通信カードの導入	29
第4章 通信	30
通信ポート	30
光学式通信ポートの特徴	30
RS232またはUSB通信ポートの接続	30
通信カードの交換	31
第5章 操作	32
UPSの始動と停止	32
起動と通常運転	32

UPSのバッテリー運転での始動	32
UPSの停止	33
バッテリー電源での運用	33
AC元電源の復活	34
UPS遠隔制御機能	34
遠隔制御接続とテスト	35
動作モード：一覧	35
第6章 保守	36
バッテリー・パックの交換	36
安全性に関する考慮	36
タワー・モデルでのバッテリー・パックの取り外し	36
新しいバッテリー・パックの取り付け	37
第7章 問題解決	38
アラームと障害表示	38
保守サポート	39
第8章 保守部品	40
付録 A. 仕様	41
付録 B. ヘルプおよび技術サポートの入手	43
依頼する前に	43
資料の使用	44
ヘルプおよび情報をwwwから入手する	45
DSAデータの送信方法	45
個別設定したサポートWEBページの作成	45
ソフトウェアのサービスとサポート	46
ハードウェアのサービスとサポート	46
Taiwan product service	46
付録 C. 特記事項	47
商標	48
重要事項	49
リサイクル情報	50

粒子汚染	50
通信規制の注記	51
電波障害自主規制特記事項.	51
Federal Communications Commission (FCC) statement	51
Industry Canada Class A emission compliance statement	52
Avis de conformite a la reglementation d'Industrie Canada	52
Australia and New Zealand Class A statement	52
European Union EMC Directive conformance statement	52
Germany Class A statement	53
Japanese electromagnetic compatibility statements	54
Korea Communications Commission (KCC) statement	55
Russia Electromagnetic Interference (EMI) Class A statement	55
People's Republic of China Class A electronic emission statement	55
Taiwan Class A compliance statement	55
Taiwan BSMI RoHS declaration	56
索引.	57

安全について

Before installing this product, read the Safety Information.

قبل تركيب هذا المنتج، يجب قراءة الملاحظات الأمنية

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 **Safety Information** (安全信息)。

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

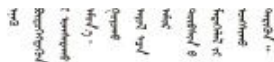
A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.



Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) for du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informacoes sobre Seguranca.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto, lea la información de seguridad.

Las sakerhetsinformationen innan du installerar den har produkten.

ཐོན་རྫས་འདི་བདེ་སློབ་མ་བྱས་གོང་། རྫོང་ཕྱི་ཡིད་གཟབ་
བྱ་འདྲ་མིན་ཡིད་པའི་འོད་ཟེར་བལྟ་དགོས།

Bu ürünü kumadan önce güvenlik bilgilerini okuyun.

بىزكۆز مەھسۇلاتىنى كۆرۈشتىشتىن بۇرۇن بىخەتەرلىك كۈچۈرلىرىنى كۆقۇپ چىقىڭ.
Youq mwngz yungh canjbinj neix gaxgonq, ibdingh aeu doeg aen
canjbinj soengq cungj vahgangj ancien siusik.

トレーニングを受けたサービス技術員用の指針

このセッションには、トレーニングを受けたサービス技術員のための情報を示します。

危険な状態の検査

この情報は、作業対象の装置での潜在的に危険な状態の識別に役立ててください。

各装置には、設計され製造された時点で、ユーザーとサービス技術員を障害から保護するための安全項目が義務付けられています。このセクションは、こうした項目のみを取り扱います。このセクションに記されていない、サポート対象外の改造箇所またはサポート対象外の機構やオプション装置の接続によって起こりえる潜在的に危険な状態は、適切な判断によって識別してください。危険な状態を識別した場合、危険の重大度、および製品の作業を進める前に問題を解決する必要があるかどうかを判断してください。

以下の状態とそれがもたらす安全上の問題について考慮してください。

- ・電気的な危険。特に、1次側電源。フレームの1次電圧が、重大または、致命的な感電事故の原因になる場合があります。
- ・爆発の危険。例えば、損傷を受けた CRT 表面またはコンデンサーのふくらみ。
- ・機械的な危険。例えば、ハードウェアのゆるみまたは脱落。

危険な可能性がある製品を検査する場合は、以下のステップを実行してください。

1. 電源がオフになっていて、電源コードが切り離されていることを確認します。
2. 外部カバーに損傷、ゆるみ、または切れ目がないことを確認し、鋭くとがった箇所の有無を調べます。
3. 以下のように電源コードを検査します。
 - ・接地線を含む3線式の電源コードのコネクターが良好な状態であるかどうか。3線式接地線の導通が、外部接地ピンとフレーム・アース間を計器で測定して、0.1オーム以下であることを確認します。
 - ・電源コードが正しいタイプのものであることを確認します。
 - ・絶縁体が擦り切れたり摩耗していないか。
4. カバーを取り外します。

5. 明らかにサポート対象外の改造箇所がないか確認します。サポート対象外の改造箇所の安全については、適切な判断を行ってください。
6. システムの内部に、例えば、金属のやすりくず、汚れ、水やその他の液体、あるいは火災の兆候や煙による損傷など、すぐに見て取れる危険な状態が存在しないことを確認します。
7. 摩耗したケーブル、擦り切れたケーブル、または何かで挟まれているケーブルがないかをチェックします。
8. パワー・サプライ・カバーの留め金具(ねじまたはリベット)が取り外されたり、不正な変更がされていないことを確認します。

電気機器を保守するための指針

電気機器の保守を行う際は、次のガイドラインを守ってください。

- ・作業域に電氣的危険がないかどうかをチェックしてください。こうした危険とは、例えば、濡れたフロア、接地されていない電源延長ケーブル、安全保護用のアースがないことです。
- ・承認済みのツールおよびテスト装置を使用してください。工具の中には、握りや柄の部分のソフト・カバーが感電防止のための絶縁性を持たないものがあります。
- ・安全な操作状態のために電気ハンド・ツールを定期的に検査および保守してください。摩耗したり損傷したツールやテスターは使用しないでください。
- ・デンタル・ミラーの反射面で、通電中の電気回路に触れないでください。この表面は導電性があります。これで通電中の回路に触れると、人体の傷害や機器の損傷を起こす可能性があります。
- ・ゴム製のフロア・マットの中には、静電気の放電を減少させるために、小さい導電ファイバーを含むものがあります。このタイプのマットを感電の保護として使用しないでください。
- ・危険な状態、または危険な電圧を持つ装置のそばで、1人で作業しないでください。
- ・電気事故が発生した場合に、すぐに電源をオフにできるよう、非常電源切断(EPO)スイッチ、切断スイッチ、あるいは電源コンセントの場所を見つけておきます。
- ・機械的な点検、電源近くでの作業、またはメイン・ユニットの取り外しや取り付けを行う前には、すべての電源を切り離してください。
- ・機器での作業を開始する前に、電源コードを切り離しておきます。電源コードを抜けない場合は、この機器に電力を供給している配電盤の電源をオフにしてこの配電盤をオフにロックするよう、お客様に依頼してください。
- ・露出した電源回路を持つ装置で作業する必要がある場合は、以下の予防処置を必ず行ってください。
 - 必要に応じて、すぐに電源スイッチを切れるように、電源オフ制御機構を理解している別の人物を立ち会ってもらおう。

- － 電源がオンになっている電気装置を扱うときは、片手のみを使用します。もう一方の手は、ポケットの中に入れておくか、背中に回しておきます。こうすることで、感電の原因となる完全な回路が形成されるのを防ぐことができます。
 - － テスターを使用する際には、制御機構を正しくセットして、このテスター用に承認されたプローブ・リード線および付属品を使用する。
 - － 適切なゴム製マットの上に立ち、床の金属部分や機器のフレームなどのアースと自分の身体とを絶縁する。
- ・高電圧の測定時には、細心の注意を払ってください。
 - ・パワー・サプライ、ポンプ、送風器、ファン、電動発電機などのコンポーネントの正しい接地状態を確保するために、これらのコンポーネントの保守はその通常の作動位置以外の場所では行わないでください。
 - ・電氣的事故が発生した場合は、十分に用心し、電源をオフにして、別の人物に医療援助を求めに行かせてください。

安全に関する注意書き

以下では、本書に記載されている「注意」および「危険」に関する情報を説明します。

Important:

本書のすべての「注意」と「危険」の注意書きには番号のラベルが付いています。

この番号は、*Safety Information* 資料で、英語の Caution と Danger と対応する翻訳文の「注意」と「危険」を相互参照するのに使用します。

例えば、「Caution」の注意書きが「D005」となっている場合、「*Safety Information*」資料を見れば、その注意書きに対応した「D005」の翻訳文が見つかります。

本書で述べられている手順を実行する前に「注意」と「危険」の注意書きをすべてお読みください。もし、システムあるいはオプションに追加の安全情報がある場合はその装置の取り付けを開始する前にお読みください。

L001



 危険

このラベルが貼付されている場所は、内部に危険な電圧、電流または、エネルギーが蓄えられています。このラベルが貼られている箇所のカバーやバリアは外さないでください。この中の部位は保守不可能です。当部位が疑わしい場合は、技術者に保守を依頼してください。

UPS のシャーシや他の部品を開かないでください。開けてしまうと保証対象外になります。これらの部位は保守部品 FRU/CRU としての最小単位です。(L001)

D005



危険

システムの周りで作業する場合、以下の注意事項に注目してください: 電源電圧、電話線および通信ケーブル等、以下の項目に注意;

- ・Lenovo 供給の電源コードを使用する。Lenovo 供給の電源コードを他の装置に転用しないでください。
- ・電源部の分解や保守はしないでください。
- ・雷の発生時にケーブルの抜き差し、設置作業、保守、構成変更はしないでください。
- ・複数の電源コードを使用する製品の場合は、すべての電源コードを外す事で安全になります。
- ・全ての電源コードをコンセントに接続することで、正しい電力および正しいアースが得られます。
- ・この装置に他の装置が接続される場合は、正しく接続してください。
- ・信号線の抜き差しは、できる限り片手で行ってください。
- ・発煙、水没、構造の破損の場合は、電源を上げないでください。
- ・保守、設置作業で指示がある場合を除き、電源コード、通信ケーブルが配線されたままの状態マシン・カバーを開けないでください。
- ・設置、移設、または、マシン・カバーの取り外し時の、ケーブルの取り外し、取り付けは、以下の順序で行ってください。

取り外し;

1. 全ての装置の電源をオフする(指示がある場合を除く)
2. 電源コンセントから電源コードを抜く
3. 信号ケーブルを装置から抜く
4. その他の全てのケーブルを装置から抜く

取り付け;

1. 全ての装置の電源をオフする(指示がある場合を除く)
2. 全てのケーブルを装置へ接続する
3. 信号ケーブルを装置へ接続する
4. 電源コードを電源コンセントへ接続する
5. 装置の電源をオンする

・装置を運ぶ際は、鋭利な角や、装置間の接続部に、指や手を挟まれたり、切れたり、傷を負う事がないよう注意してください。(D005)

C004



注意

鉛バッテリーは、ショートすると高熱を発生し、発煙する危険があります。バッテリーの端子に、金属、腕時計、指輪、その他の金属を使用せず、絶縁された工具を使用してください。焼却しないでください。

必ず Lenovo 承認の部品を使用してください。リサイクル、破棄は、地元の法律に沿って行ってください。米国レノボでは、バッテリーの回収プロセスがあります。1-800-426-4333 へ連絡してください。レノボ部品番号を準備してください。

複数のバッテリーを搭載する UPS の場合、新品および古いバッテリーを混在しないでください。

バッテリー部品を分解しないでください。

UPS のバッテリー交換時は、安全のため保護メガネを使用してください。(C004)

C009



注意

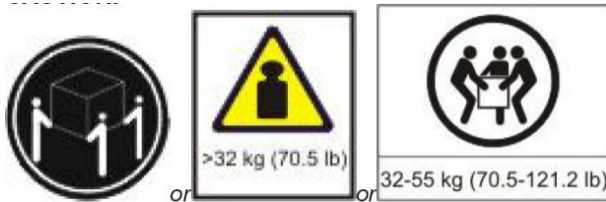


この装置の重量は、18 から 32Kg(39.7 から 70.5)です。安全のため2名で持ち上げてください。(C009)

C010



注意



この装置の重量は、32 から 55Kg(70.5 から 121.2 ポンド)です。安全のため3名で持ち上げてください。(C010)

C022



注意

この装置はハードワイヤー式電源コードです。専門の技術者にて設置してください。(C022)

R001

Important: 以下の安全に関する情報は、全てのラックマウント装置に共通です。



 危険

IT システム用ラックで作業する場合、以下の注意があります。

- ・重量物の落下には、怪我または、装置の破損の恐れがあります。
- ・ラックの固定パッドは常に確実に床面に固定してください。
- ・必ずスタビライザーを取り付けてください。
- ・危険を回避するため、水平な位置に設置してください。一番重量のある機器をラックの最下部に設置してください。常にラックの下部から順に設置してください。
- ・ラック搭載機器を、引き出して棚または作業台として使用しないでください。ラック内最上部の機器の上に物を置かないでください。



- ・ラックには通常2本以上の電源コードが配線されています。保守において電源コードを取り外す指示があった場合、全ての電源コードを取り外す必要があります。
- ・全てのラック内の装置は、同一ラック内での電源コードを使用してください。別なラックの電源の使用はしないでください。
- ・分電盤からの電気配線が誤っていると、危険な電圧が装置や金属部位に印加されます。感電防止のため、正しい電気配線およびアースの配線は、お客様の責任です。(R001 Parts 1 of 2)



注意

- ・ラック内の温度がその装置の規定の温度以上の環境でのラックには、装置を搭載しないでください。
- ・ラック内の風通しが良くない環境のラックには、装置を搭載しないでください。各装置の前面または背面からの吸気口を塞がないでください。
- ・ラック内の各装置ごとの定格電力に沿って、供給回路ごとの負荷がバランスよくなるよう電源回路を分散してください。
- ・(引き出し可能な装置において)スタビライザーを取り付けていない状態で、装置をラックに搭載したり、引き出したりしないでください。2つ以上の装置を同時に引き出さないでください。ラックが転倒する危険があります。
- ・(固定装置において)引き出し式ではない装置は、製造元のガイドがない限り、引き出して作業しないでください。ラックの転倒または装置の落下の危険があります。

(R001 Parts 2 of 2)

出力電圧および電流

Important; 電源コンセントは、装置の近くに設置し、UPS の電源コードが直ぐに抜けるようにしてください。

火災の防止のため、National Electrical Code(NEC), ANSI/NFPA 70 または、地域の規定に従い、正しい容量のブレーカーを設置してください:

UPS 出力電力	120V	208V	230V
1500VA	15A	該当しません	10A
2200VA	20A	該当しません	10A
3000VA	30A	20A	16A

製品の安全について

- ・UPS の接続および操作は、記述された順序で行ってください。
- ・**Important;** 火災の防止のため、National Electrical Code(NEC), ANSI/NFPA 70 または、地域の規定に従い、正しい容量のブレーカーを設置してください。上流の分電盤ブレーカーは、操作し易い場所に設置してください。装置はこのブレーカーにより AC 電源から断たれる必要があります。この分電盤ブレーカーは、バックフィード保護に使用され、IEC / EN 62040-1 に準拠する必要があります(基本的な絶縁要件を満たす必要があります)。
- ・切断および過電流保護デバイスは、恒久的に接続された AC 入力(通常の AC およびバイパス AC)および AC 出力回路用に、お客様責任によって提供されるものとします。
- ・分電盤ブレーカーの表示がお使いの AC 電源システムと、システムに接続するすべての機器の実際の電気消費量に対応していることを確認してください。
- ・簡単に抜き差しができるプラグ式電源コードが使用され、装置の近くにコンセントを設置してください。
- ・液体の近くや過度に湿気が多い環境にシステムを設置しないでください。
- ・異物がシステム内部に侵入しないようにしてください。
- ・システムの換気口を絶対にふさがないでください。
- ・システムを直射日光や熱源にさらさないでください。
- ・インストール前にシステムを保管する必要がある場合、保管場所は乾燥した場所に保管する必要があります。
- ・許容される保管温度範囲は-15°C~+50°C です。
- ・この装置は ANSI / NFPA 75 に準拠するように設計されていないため、ANSI / NFPA 75 認定のデータセンターでは使用できません。

・UPSにはバックフィード防止(ABF)リレーは含まれていませんが、バックフィード保護が提供されています。たとえば、バッテリー・モードで一部のコンポーネントが破損した場合、出力電圧が入力にフィードバックされる場合があります。この場合、電流トランス(CT)を使用して、バイパス電流フィードバック電圧を検出します。電流のバックフィード障害状態が検出されると、UPSは人体への傷害を防ぐためにインバーター出力を終了します。

第1章 概要

お客様の電気機器を保護するため、Lenovo UPS 製品をお選びいただきありがとうございます。

お使いの機器の機能を最大限に活用するには、このマニュアルをお読みください。機器を設置する前に、安全上の注意をお読みください。次に、このマニュアルの指示に従って製品をセットアップして使用します。

Lenovo 製品の全範囲と Lenovo UPS デバイスで使用可能なオプションを確認するには、当社の Web サイトにアクセスするか、Lenovo の担当者にお問い合わせください。

関連資料

この文書の注意と危険の説明は、Lenovo Web サイト (<https://support.lenovo.com/documents/LNVO-DOCS>)にある多言語の安全情報文書にも記載されています。安全情報文書には対応する文章への参照用に番号が付けられています。

本書で使用する注記

このドキュメントでは、次の注記が使用されています：

- ・**注 Note**; これらの注記には、重要なヒント、説明、助言が書かれています。
- ・**重要 Important**; これらの注記は、不便または問題のある状況を回避するのに役立つ情報またはアドバイスを提供します。
- ・**傾注 Attention**; これらの注記は、プログラム、デバイス、またはデータの損傷の可能性を示しています。注意書きは、損傷が発生する可能性のある指示または状況の直前に配置されます。
- ・**注意 Caution**; これらの注記は、ユーザーに対して危険が生じる可能性がある状態を示します。この注記は、危険となりうる手順または状態の記述の直前に書かれています。
- ・**危険 Danger**; これらの注記は、ユーザーに対して致命的あるいはきわめて危険となりうる状態を示します。この注記は、致命的あるいはきわめて危険となりうる手順または状態の記述の直前に書かれています。

環境の保護


Lenovo は環境保護ポリシーを実装しています。製品は、エコデザインのアプローチに従って開発されています。

物質

この製品には、CFC、HCFC、またはアスベストは含まれていません。

梱包

廃棄物処理を改善し、リサイクルを促進するには、さまざまな梱包コンポーネントを分離します。

- ・使用する段ボールは、リサイクル段ボールの 50%以上を占めています。
- ・袋とバッグはポリエチレン製です。
- ・梱包材はリサイクル可能で、適切な識別記号が付いています。 

材料	略語	識別番号 
ポリエチレンテレフタレート	PET	01
高密度ポリエチレン	HDPE	02
ポリ塩化ビニール	PVC	03
低密度ポリエチレン	LDPE	04
ポリプロピレン	PP	05
ポリスチレン	PS	06

梱包材の廃棄については、地域のすべての規制に従ってください。

以下の *Lenovo Environmental Notices and User's Guide* を参照してください。

<https://support.lenovo.com/documents/LNVO-DOCS>.

耐用年数の終了

Lenovo は、地域の規制に従って製品の耐用年数の終了時に製品を処理します。Lenovo は、耐用年数の終了時に製品の収集と除去を担当する企業と協力しています。

製品

製品はリサイクル可能な材料で構成されています。解体と破壊は、廃棄物に関するすべての地域の規制に従って行わなければなりません。耐用年数の終わりに、製品は電気および電子廃棄物の処理センターに輸送する必要があります。

バッテリー

製品には鉛蓄電池が含まれており、電池に関する該当する地域の規制に従って処理する必要があります。

バッテリー・パックは、規制に準拠するため、また正しい廃棄を考慮して取り外すことができます。

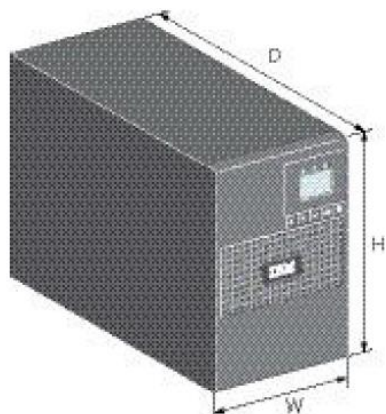
Lenovo UPS デバイスを使用すると、電源障害の影響を排除し、機器の完全性を保護できます。優れたパフォーマンスと信頼性を提供する Lenovo UPS デバイスの特徴的な利点は次のとおりです：

- ・高い電力密度、商用周波数の独立性、および発電機の互換性を備えた真のオンラインダブルコンバージョンテクノロジー。
- ・高度なバッテリー管理を使用して、バッテリーの寿命を延ばし、再充電時間を最適化し、バッテリーの寿命が切れる前に警告を発する高度なバッテリー管理(®ABM)テクノロジー。
- ・選択可能な高効率モード。
- ・標準通信オプション：1つの RS-232 通信ポート、1つの USB 通信ポート、およびリレー出力接点。
- ・通信機能が強化された UPS 通信カード。
- ・UPS ごとに最大 4 つの拡張バッテリーモジュール(EBM)を備えた拡張ランタイム。
- ・サービスコールなしで簡単にアップグレード可能なファームウェア。
- ・リモートオン/オフ(ROO)およびリモートパワーオフ(RPO)ポートを介したリモートオン/オフ制御。

第2章 外観

寸法

タワーモデル



マシンタイプ・モデル	重量 (lb/kg)	寸法(inch/mm) D 奥行 x W 幅 x H 高さ
5595-1AX	24.4 / 11.5	13.6 x 5.9 x 9.1 / 345 x 150 x 233
5595-2AX	35.3 / 16.2	17.5 x 5.9 x 9.1 / 445 x 150 x 233
5595-1KX	24.4 / 11.5	13.6 x 5.9 x 9.1 / 345 x 150 x 233
5595-2KX	35.3 / 16.2	17.5 x 5.9 x 9.1 / 445 x 150 x 233

背面パネル

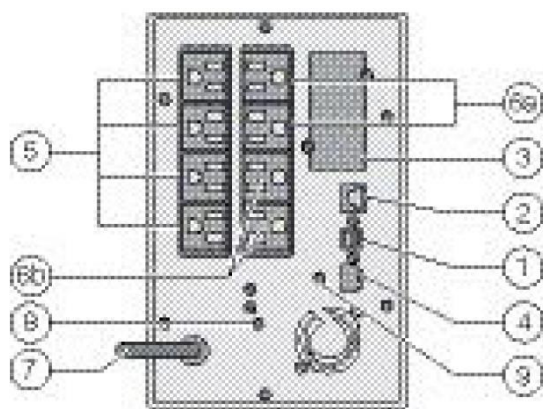


図1. 5595-1AX

- ① USB 通信ポート
- ② RS232C 通信ポート
- ③ UPS 通信カード挿入スロット
- ④ 遠隔オフ/オン(RPO)または遠隔電源
オフ(RPO)コネクタ
- ⑤ 出力(重要機器向け)
- ⑥a グループ1 プログラム制御出力
- ⑥b グループ2 プログラム制御出力
- ⑦ 1.8m 電源ケーブル
- ⑧ 入力電源異常 LED
- ⑨ アース取り付けネジ

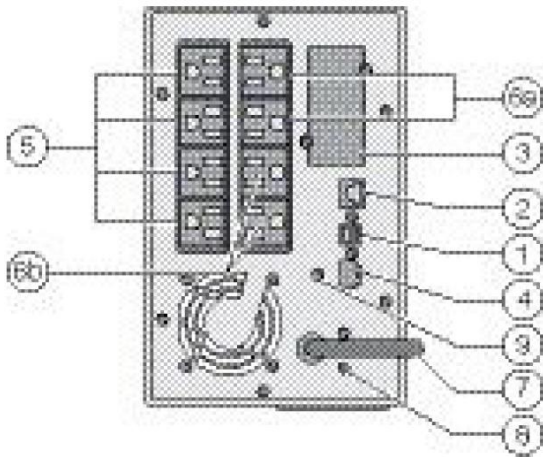


図2. 5595-2AX

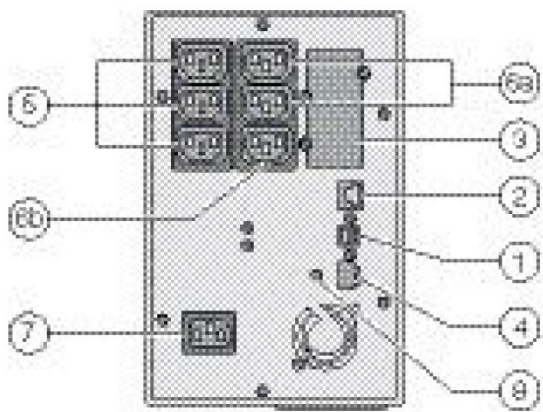


図3. 5595-1KX

- ① USB 通信ポート
- ② RS232C 通信ポート
- ③ UPS 通信カード挿入スロット
- ④ 遠隔オフ/オン(RPO)または遠隔電源
オフ(RPO)コネクタ
- ⑤ 出力(重要機器向け)
- ⑥a グループ1 プログラム制御出力
- ⑥b グループ2 プログラム制御出力
- ⑦ AC コード接続コネクタ
- ⑧ アース取り付けネジ

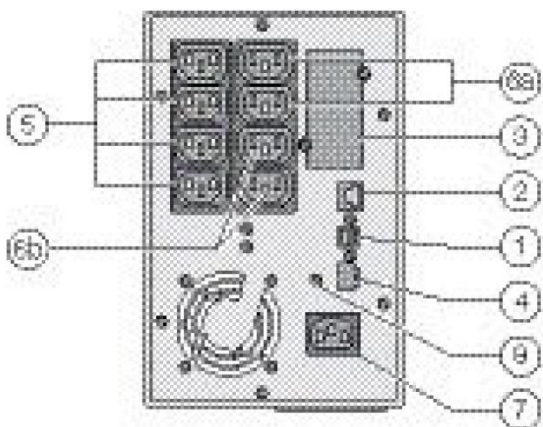
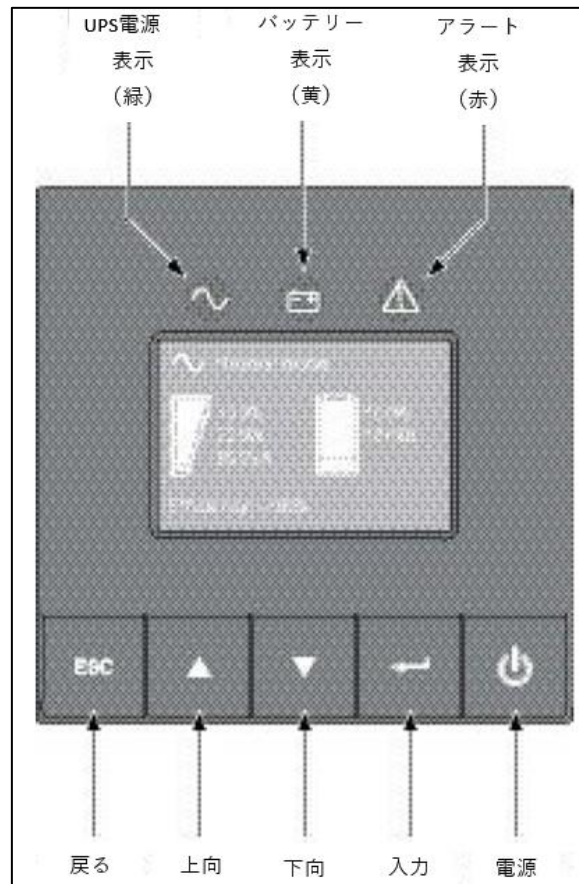





図4. 5595-2KX

操作パネル

UPSには5つのボタンとグラフィカルな液晶パネルが装備されています。それは、UPSの状態、イベント、測定値、および設定を確認できます。

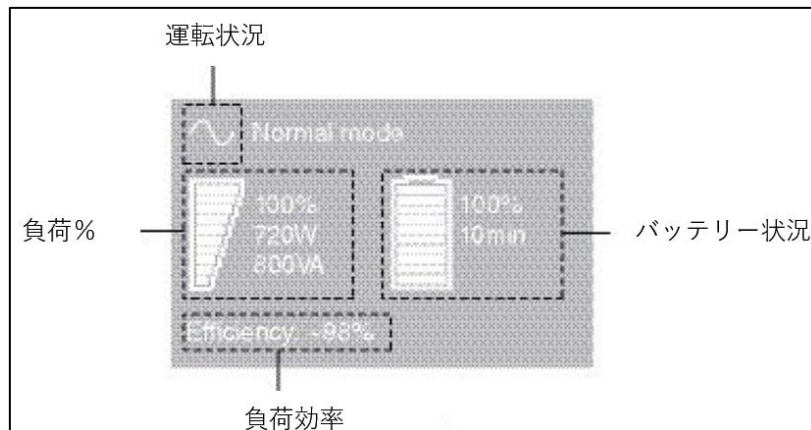


操作パネル上部の表示部意味は以下の通りです。

表示	状況	意味
 緑	オン	UPSは正常に運転しています
 黄色	オン	UPSは正常に運転していますバッテリー運転に切り替わっています
 赤	オン	UPSは障害またはアラートを表示しています。問題判別手順に沿って対応してください






LCD の詳細

LCD パネルは、無操作状態が5分継続すると、スクリーン・セーバーに切り替わります。さらに無操作状態が10分継続すると、バックライトが消灯します。いずれかのボタンを押すことで復帰します。







次の表に、UPS が提供するステータス情報を示します。

Note; 他のインジケータが表示される場合は、追加情報について、第 7 章「問題解決」を参照してください。

状況	意味	詳細
待機モード 	UPS 待機中	UPS はオフされています
通常モード 	UPS 通常運転中	UPS は稼働しています
調整モード 	UPS 通常運転中 AC 入力電圧が変動しています	AC 入力電圧を自動的に調整し出力を一定に保持しています
停電中 	バッテリー運転中 10秒間隔でピープ音	UPS 負荷をシャットダウンし停止してください
警告 	バッテリー終了 3秒間隔でピープ音	即座に UPS 負荷をシャットダウンし停止してください。

表示機能

Enter()ボタンを押して、メニューオプションを有効にします。中央の 2 つのボタン( および )を使用して、メニュー構造をスクロールします。Enter()ボタンを押してオプションを選択します。ボタンを押してキャンセルするか、前のメニューに戻ります。

メイン・メニュー	サブ・メニュー	表示機能・メニュー機能
測定		負荷 W VA / 負荷 A / 出力 V Hz / 入力 V Hz / バッテリーV min / 効率 / 電源使用
制御	負荷グループ	グループ1:オン・オフ グループ2:オン・オフ
	バッテリーテスト	手動バッテリーテストの開始
	エラー解除	エラー状態のリセット
	設定初期化	工場出荷時の設定に初期化
	使用状況クリア	電源使用状況をクリア
設定	設定	装置一般設定
	入力・出力設定	入力および出力の設定
	オン・オフ設定	始動・停止の設定
	バッテリーテスト設定	バッテリー構成の設定
エラー・ログ		エラー・ログの表示
表示機能		UPS 型式 / 製品番号 / シリアル番号 / Firmware / 通信カード構成

ユーザー設定

次の表に、ユーザーが変更できるオプションを示します。

	サブ・メニュー	設定値	初期値
基本設定	言語	[language_name] 各種表示言語が指定された言語で表示されます	[English]
	LCD 設定	LCD 輝度調整	

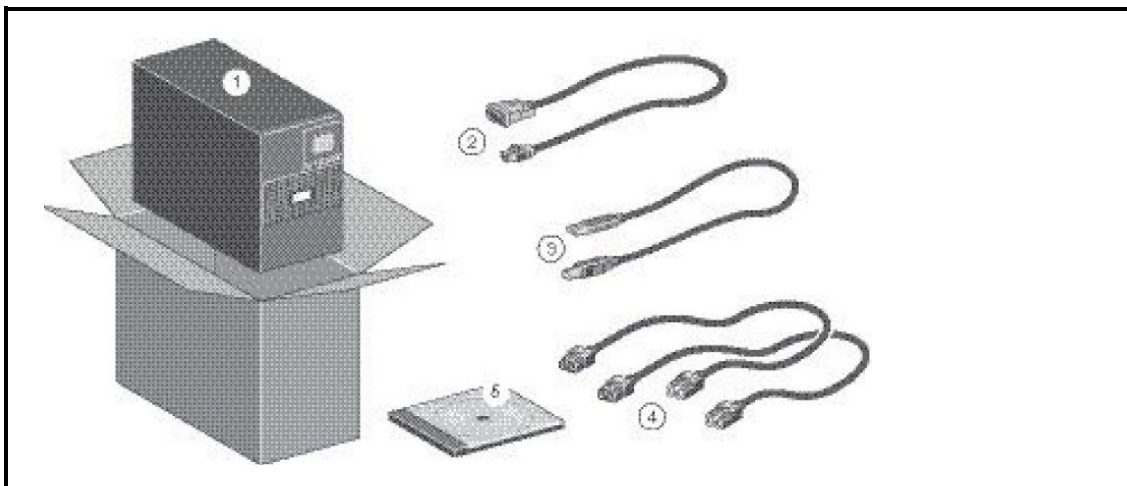
	アラーム設定	[Enabled]有効 [Disabled on Battery]バッテリー運転時無効 [Always disabled]常時無効	[Enabled]
入出力設定	出力電圧	[100V] ..., [240V]	初期電源投入時指定
	入力しきい値	[Normal mode],[Extended mde]	[Normal mode]
	感度	[High],[Low] [High]:瞬電時即時 Battery 切り換え [Low]:停電時 Battery 切り換え	[High]
	負荷グループ-自動始動時間	[No Delay],[1 s] , [2 s],..., [65354 s] UPS 始動時自動始動するまでの時間(秒)	負荷グループ 1: [3 s] 負荷グループ 2: [6 s]
	負荷グループ-自動停止時間	[Disabled],[0s],[1 s] , [2 s],..., [65354 s] 停電時自動的に出力を停止する時間(秒)	負荷グループ 1: [Disabled] 負荷グループ 2: [Disabled]
	過負荷アラーム	[10%] - [105%] アラーム発信時定格出力超過割合	[105%]
始動・停止設定	UPS 始動	[Enables] [Disabled] バッテリー運転を含む出力保護の開始	[Enables]
	強制再始動	[Enables] [Disabled] 停止処理中に AC 電源が回復した場合 [Enables]:停止処理を完了し 10 秒後に再始動する [Disabled]:停止処理を完了せず即時に再始動する	[Enables]

	自動再始動	[Enables] [Disabled] AC 電源回復時自動始動	[Enables]
	エネルギー節約	[Enables] [Disabled] Enable:バッテリー始動後 5 分以上無 負荷時 UPS 自動停止	[Disabled]
	スリープ・モード	[Enables] [Disabled] Disabled:LCD および通信カード、 UPS 停止即時停止 Enabled:UPS 停止後、LCD および通 信カードは、1.5 時間使用可能	[Disabled]
	遠隔制御	[Enables] [Disabled] [Enables]:UPS 始動・開始を遠隔から 操作できる	[Enables]
	RPO 時間	[0 s] ...[180 s] Remote Power Off コマンドを受け取 ってから停止するまでの時間	[0 s]
バッテリー 設定	自動バッテリ ー・テスト	[No test] {Every day} [Every week] [Every month] 常時充電	[Every week]
	バッテリー低下 警告	[1%][2%]...[100%] バッテリー動作中の残容量警告	[20%]
	バッテリー充電 再開レベル	[1%][2%]...[100%] 自動再始動動作時のバッテリー充電 開始レベル	[0%]
	バッテリー充電 方針	[ABM cycling][Constant charge]	[ABM cycling]

	過放電保護	[Yes][No] Yes:UPS はバッテリーの保護のため 過放電を防ぐためバッテリー給電可 能時間を調整します	[Yes]
--	-------	--	-------

第3章 設置

開梱および付属品の確認



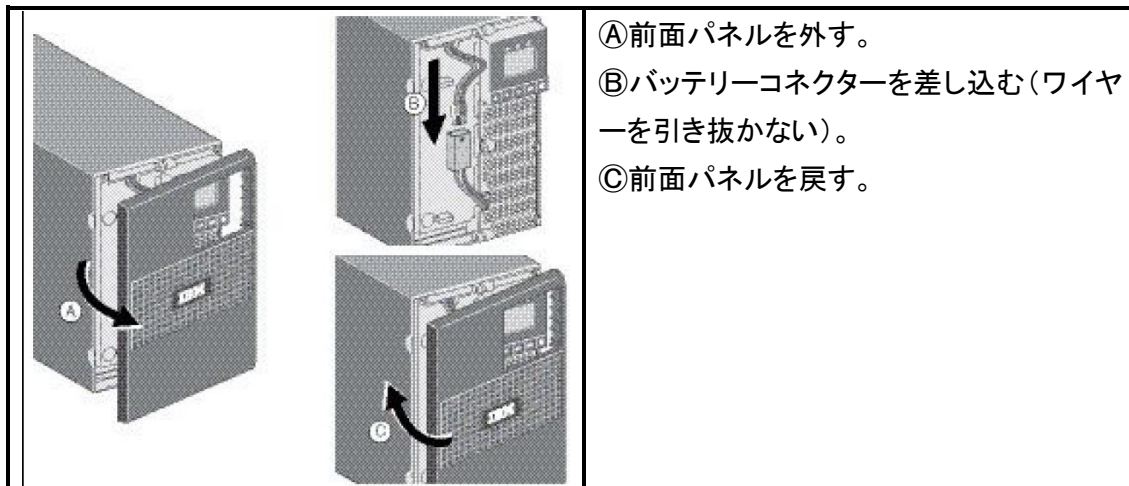
- ① UPS 本体
- ② RS232 通信ケーブル
- ③ USB ケーブル
- ④ UPS 間接続ケーブル
- ⑤ 書類キット

Note: 梱包材は、廃棄物に関する地域のすべての規制に従って廃棄する必要があります。リサイクルシンボルが梱包材に印刷されており、分類が容易です。

バッテリーの接続

Important: UPS を使用する前にバッテリーケーブルを接続してください。

Note; 接続の際に、一瞬小さな火花と音が出ますが UPS への損傷は無く問題ありません。



タワーモデルの設置

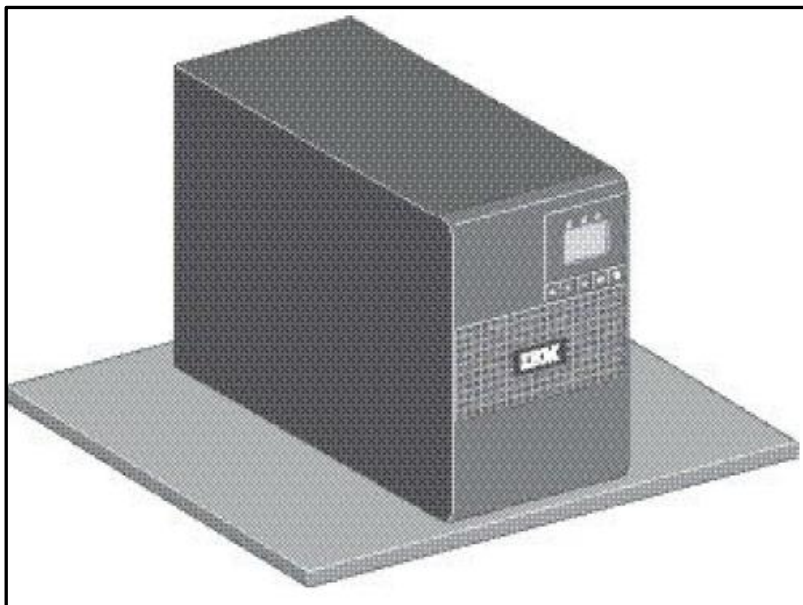
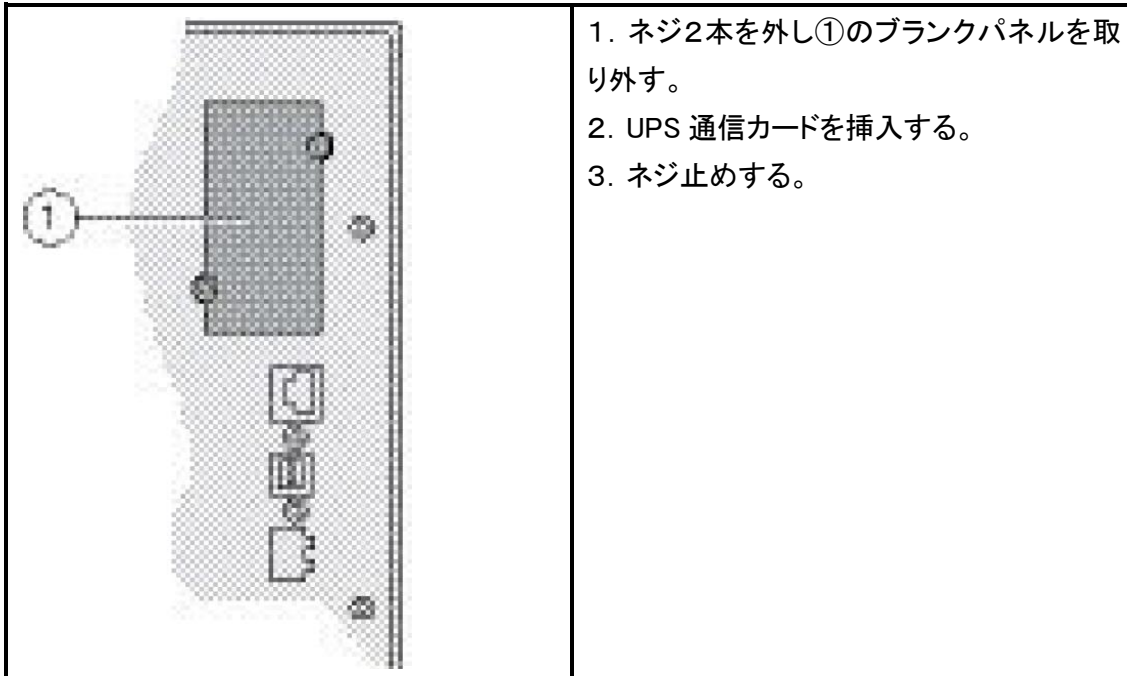


図5. タワーモデルのセットアップ

通信カードの導入

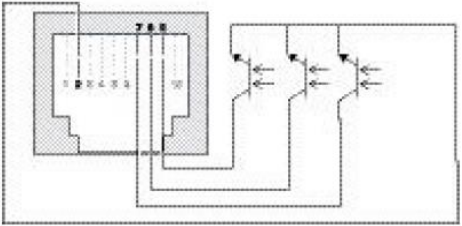
Note: 通信カードの導入前に UPS をシャットダウンする必要ありません。



第4章 通信

通信ポート

光学式通信ポートの特徴

	Pin 1,3,4,5,6,10: 未使用 Pin 2: コモン Pin 7: バッテリー低下 Pin8: バッテリー運転 Pin9: UPS オン、通常運転 n.o.: 通常開放方式
---	---

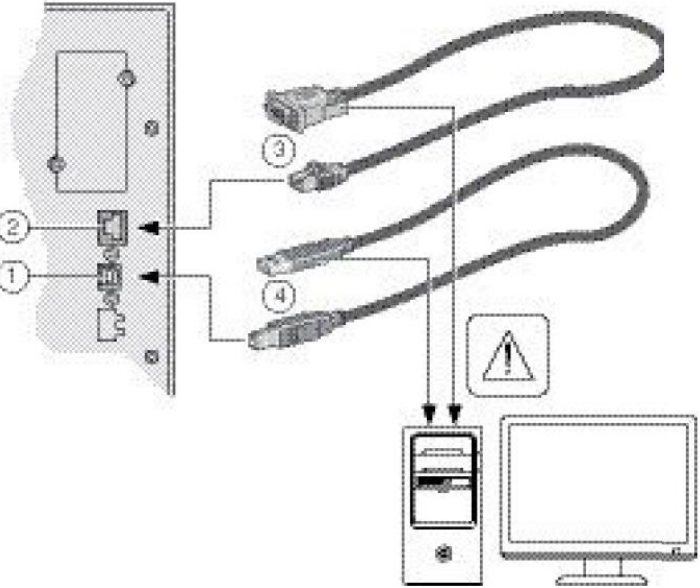
信号がアクティブになると、コモン(ピン 2)と対応する信号のピンの間の接点が閉じます。

接点の特徴(光学式)

- ・電圧: 48V DC max
- ・電流: 25mA max
- ・電力: 1.2W

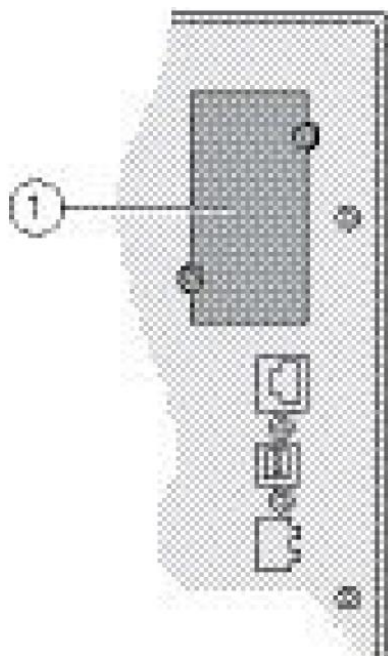
RS232 または USB 通信ポートの接続

Note: RS232 と USB 通信ポートは同時に動作できません。

	<ol style="list-style-type: none">1. RS232 ケーブル③または、USB ケーブル④を、それぞれ PC へ接続する。2. RS232 ケーブルを UPS の②へ、または、USB ケーブルを UPS の①へ、それぞれ接続する。 <p>* UPS は、Lenovo Power Management Software と通信できる状態になります。</p>
---	---

通信カードの交換

UPS 通信カードの交換は、次の順序で行ってください。




1. UPS の電源をオフする。
2. ネットワークケーブルを抜く。
3. ネジ2本を外し①のblankパネルを取り外す。
4. UPS 通信カードを挿入する。
5. ネジ止めする。

第5章 操作

UPS の始動と停止


起動と通常運転


UPS の始動

- ステップ1. UPS の電源コードが接続されていることを確認する。
- ステップ2. UPS の前面パネルに Lenovo LOGO が表示される。
- ステップ3. UPS 状況表示を確認する。
- ステップ4.  ボタンを3秒以上押す。

UPS 前面パネルは、“UPS starting...”が表示されます。

ステップ5. UPS の前面パネルでアクティブなアラームまたは通知を確認する。続行する前に、アクティブなアラームを解決する必要があります。問題判別の章を参照してください。

 インジケータが点灯している場合は、すべてのアラームがクリアされるまで先に進まないでください。アクティブなアラームを表示するには、前面パネルから UPS ステータスを確認します。アラームを修正し、必要に応じて再起動します。


ステップ6.  インジケータが点灯し、UPS が正常に動作し、負荷に電力が供給され保護されていることを確認する。


UPS は通常運転になりました。

UPS のバッテリー運転での始動

Note: この機能を使用する前に、少なくとも1回は出力を有効にして、商用電源で UPS に電力を供給しておく必要があります。バッテリーの起動を無効にすることができます。24 ページの「UPS 始動」を参照してください。

バッテリーでの UPS の始動

ステップ1. UPS の前面パネルの  ボタンを3秒以上押すと“UPS starting...”が表示される。


UPS はスタンバイモードからバッテリーモードになりました。インジケーターが点灯します。
UPS は、出力に電力を供給します。


ステップ2. 「バッテリーモード」の通知および商用電源の不足を示す通知以外のアクティブなアラームまたは通知については、前面パネルを確認します。。続行する前に、アクティブなアラームを解決します。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

ステップ3. アクティブなアラームを表示するには、フロントパネルから UPS の状態を確認します。アラームを修正し、必要に応じて再起動します。

UPS の停止

UPS のシャットダウン方法



ステップ1. UPS の前面パネルの  ボタンを3秒以上押す。

UPS 前面パネルは、“UPS shutting OFF..”が表示される。UPS はスタンバイモードに切り替わり  インジケーターが消灯します。

バッテリー電源での運用

バッテリー供給への切り替え


・AC 元電源の供給が停止した際、UPS はバッテリー運転に切り替わり、出力を維持します。
必要な電気エネルギーはバッテリーから供給されます。

・  および  の状況表示が点灯します。

・10 秒間隔でアラーム音が発生します。

Note: UPS に接続された装置の電源はバッテリーから維持されています。

バッテリー低下警告

・  および  の状況表示が点灯します。

・3 秒間隔でアラーム音が発生します。

Note: ただちに、UPS に接続された装置はアプリケーションの停止とシャットダウンおよび電源オフをしてください。

バッテリー供給の終了

- ・LCDパネルに“End of backup time”と表示されます。
- ・全てのLEDが消えます。
- ・アラーム音が消えます。
- ・UPSは停止します。

Note: UPSに接続された全ての装置への電源供給が終了します。

AC 元電源の復活

バッテリー運転中に AC 元電源が回復した場合、UPS は自動的に始動し通常運転に戻ります。(自動再始動設定を[Disable]にした場合を除く)

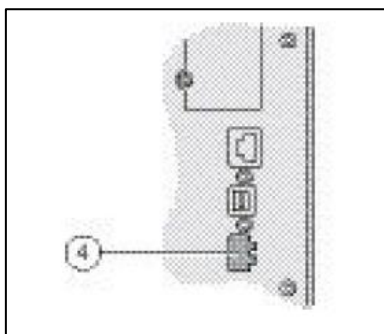
UPS 遠隔制御機能

UPS 遠隔制御は、以下の2種類から選択できます。

遠隔オフ/オン(ROO): 遠隔操作にて  ボタンに代わり UPS を始動・停止します。

遠隔電源オフ(RPO): 遠隔操作にて UPS を停止します。UPS の再始動には、手動による再始動が必要です。

これらの機能は、UPS 背面パネルの④(下図)コネクタに配線することで可能になります。配線の詳細は UPS 遠隔制御接続とテストを参照してください。



遠隔制御接続とテスト

ステップ1. UPS が停止し、AC 元電源と切り離されていることを確認する。

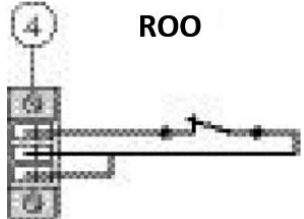

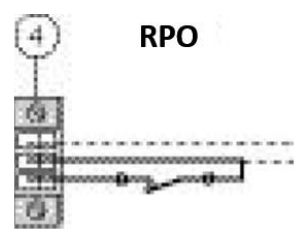


ステップ2. ④コネクタを外す。

ステップ3. 常閉形・遠隔スイッチを(60 V DC / 30 V AC max., 20 mA max., 0.75 mm² (18 AWG)ケーブルにて④のピンに配線する。

ステップ4. コネクタを UPS 背面へ接続する。

ステップ5. UPS を起動する。

ステップ6. 遠隔スイッチを動作し、遠隔による UPS の停止が開始されることを確認する。

 <p>ROO</p>	<p>接点の開放: UPS 停止 接点の短絡: UPS の始動 (UPS → AC 元電源が供給されている場合)</p> <p>* 遠隔制御が  ボタンの代わりにになります。</p>
 <p>RPO</p>	<p>接点の開放: UPS 停止,  表示が点灯します。</p> <p>通常運転に戻すには、接点を短絡し  ボタンにて始動します。</p>

動作モード: 一覧

以下の表は UPS の動作モードを一覧表にしたものです。

表 1.

動作モード	オンライン	バッテリー	待機	高効率(*)
負荷	供給	供給	供給なし	電源 On
バッテリー	充電中	放電中	充電中	充電中
保護機能				
電源異常	yes	n/a	no	Yes
停電	yes	n/a	no	Yes
電圧スパイク	yes	n/a	no	Yes
電圧降下	yes	n/a	no	Yes
電圧上昇	yes	n/a	no	Yes

Note: (*) 高効率モードでは、入力電力の損失とバッテリー電力への切り替えの間に遅延が生じます。

第6章 保守

バッテリー・パックの交換

バッテリー交換画面が表示されたら(図を参照)、バッテリー・パックを交換します。新しいバッテリー・パックを注文するには、サービス担当者にお問い合わせください。



UPS のすべてのバッテリー・パックと UPS に接続されている EBM を同時に交換します。交換用バッテリー・パックは、製造日から 12 か月以内に変更する必要があります。また、保存期間を過ぎたり、保存期間を超えてはなりません。バッテリー・パックは地域の規制に従って廃棄してください。

バッテリー・パックは、UPS をオフにしたり、負荷を切断したりせずに交換できます。電源を切ってバッテリー・パックを交換する場合は、UPS のシャットダウンを参照してください。

Note: UPS がバッテリー・モードのときは、バッテリー・パックを取り外さないでください。UPS は警告なしにいつでもバッテリー・モードに切り替えることができることに注意してください。

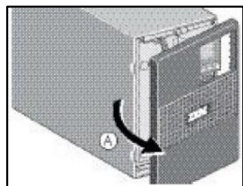
安全性に関する考慮

バッテリー・パックは、感電および大きな短絡電流を引き起こす可能性があります。バッテリーコンポーネントの保守を行う前に、次の安全上の注意事項が必要です。

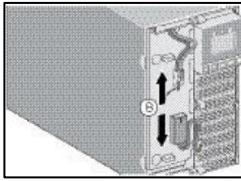
- ・時計、指輪、ブレスレット、その他すべての金属物を手と腕から取り外します。
- ・絶縁ハンドル付きのツールを使用する。

タワー・モデルでのバッテリー・パックの取り外し

この操作は、UPS がオフになっているときに実行する必要があります。

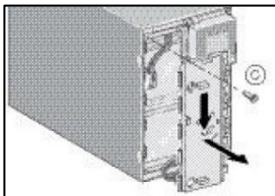


Ⓐ 前面パネルを外す。

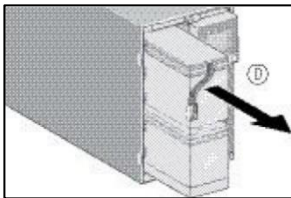


⑥ バッテリーコネクタを抜く。

* 注意: 線を引っ張らずにコネクタ本体を持ち、上へ引き抜く。
コネクタに紐がついている場合は紐を持って上へ引き抜く。



⑦ ネジを外しプラスチックの保護カバーを外す。



⑧ プラスチックのつまみを持ちバッテリーを引き抜く。

新しいバッテリー・パックの取り付け

ステップ 1. 前ページの「タワー型のバッテリー・トレイの取り外し」の手順を逆の順序で実行します。

Note: 安全性と高性能を確保するには、Lenovo が提供するバッテリー・パックのみを使用してください。

Important: 再取り付けの際は、コネクタの 2 つの部分をしっかりと一緒に押してください。






第7章 問題解決

アラームと障害表示

イベント・ログまたはエラー・ログは、以下の方法で表示します。

1. いずれかのボタンを押しメニューを表示する。
2. Event log または Fault log が出るまで ↓ ボタンを押す。
3. ↓ ボタンを押す。
4. スクロールし、最新のログを確認する。

状況表示および、原因と対処方法

状況	原因	対処
 バッテリー外れ	バッテリーが UPS から認識されていない	状況が改善しない場合、保守サービスに連絡する
	バッテリー・コネクタが外れている	バッテリー・コネクタが外れていない場合、保守サービスへ連絡する
 過負荷	負荷が UPS 最大出力の 105% を超えています	直ちに負荷を減らす 状況が改善されるとアラーム音が止まります
 バッテリー寿命	バッテリーが寿命に達しました	バッテリーを交換するため保守サービスへ連絡する
 イベント	UPS イベントが発生しました 例: 遠隔操作での UPS 停止	通常 ON するには電源ボタンを押す
 UPS 故障	UPS 内部での故障	アラーム・メッセージおよびシリアル番号を控えて保守サービスへ連絡する

保守サポート

UPS に関して質問または問題がある場合は、地域の販売代理店または地域のサービス担当者に連絡して、UPS の技術担当者にお問い合わせし保守サービスを受けてください。

その際には、連絡の際には、以下の情報が必要になりますので、あらかじめ準備してから連絡してください。

- ・装置のマシン・タイプ(型式)、モデル
- ・シリアル番号(製造番号)
- ・ファームウェア バージョン
- ・障害発生日
- ・障害の症状
- ・設置先および連絡先情報

修理が必要な場合は、Returned Material Authorization (RMA) 番号が提供されます。この番号は、パッケージの外側と船荷証券(該当する場合)に記載する必要があります。元のパッケージを使用するか、最寄りのサービス担当者または代理店にパッケージを依頼してください。不適切な梱包の結果として輸送中に損傷したユニットは、保証の対象外です。交換ユニットまたは修理ユニットが出荷され、保証されたすべてのユニットに対して運賃が前払いされます。

Note: 重要なアプリケーションの場合、すぐに交換できる場合があります。最寄りのサービス担当者または最寄りの代理店に連絡してください。

第8章 保守部品

以下の交換部品が準備されています。最新の部品リストはこちらを参照してください。

<http://www.lenovo.com/support>.

交換部品は、消耗品、構造化部品、お客様交換部品 (CRU) にそれぞれ定義されています。

- ・**消耗部品**: プリンターのカートリッジやテープカートリッジのような消耗する部品です。技術員に交換を依頼する場合は、有償作業になります。
- ・**構造化部品**: 構造化部品 (トップカバーなどのコンポーネント) の購入と交換はお客様の責任です。Lenovoがお客様の要求に応じて構造化部品を取得またはインストールする場合、インストールに対して課金されます。
- ・**Tier1 お客様交換部品 (CRU)**: Tier 1 CRUの交換はお客様の責任です。サービス契約なしで、Lenovoがお客様の要求に応じてTier 1 CRUをインストールする場合、インストールに対して課金されます。
- ・**Tier2 お客様交換部品CRU**: Tier 2 CRUを自分でインストールするか、コンピューティングノードに指定されたタイプの保証サービスの下で、Lenovoに追加料金なしでインストールするように要求することができます。

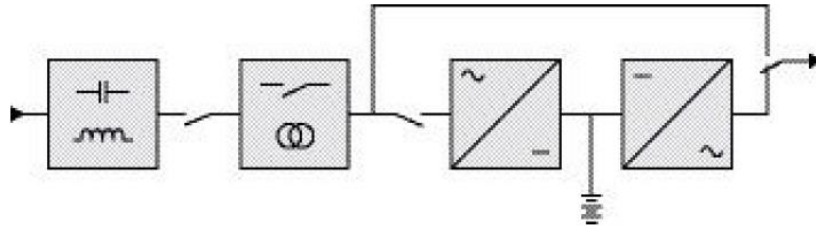
保証の条件およびサービスと支援の取得については、保証情報のドキュメントを参照してください。

表 2. 保守部品番号リスト タワーモデル

部品リスト表は、製品のお客様交換部品 (CRU) をリストする 4 列の表です。列 1 には、部品リストの図にある CRU のインデックス番号がリストされています。列 2 には CRU の説明が含まれています。列 3 および 4 は、CRU 部品番号を示しています。

部品名称	定義	部品番号	5595-1AX	5595-1KX	5595-2AX	5595-2KX
Eaton 5P 1000 120V Tower	Tier 1 CRU	00FP737	X			
Eaton 5P 1150i 230V Tower	Tier 1 CRU	00FP738		X		
Eaton 5P 1500 120V Tower	Tier 1 CRU	00FP739			X	
Eaton 5P 1550i 208V Tower	Tier 1 CRU	00FP741				X
5P 1000,5P1150i Battery	Tier 1 CRU	00FP786	X	X		
5P 1500,5P1550g Battery	Tier 1 CRU	00FP787			X	X
5P Tower Bezel & Logos	Tier 1 CRU	00FP788	X	X	X	X
Power cord 5P P.C YH AWG18'3 10A 250V C14C13 VDE 1.2M	Tier 1 CRU	00FP821		X		X

付録 A. 仕様

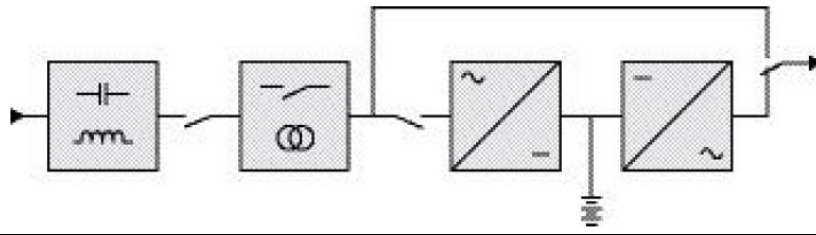


	5595-1AX	5595-2AX
出力電力 120V	1000 VA 770 W	1440 VA 1100 W
出力電力容量 125V	1000 VA 770 W	1440 VA 1100 W
出力電力 100V	833 VA 641 W	1080 VA 825 W
AC 入力電力	100-125VAC,50/60Hz,単相,8.8A 最大	100-125VAC,50/60Hz,単相,12A 最大
AC 出力電力	50/60Hz,単相 100VAC,833VA,641W,8.4A; 120VAC,1000VA,770W,8.4A; 125VAC,1000VA,770W,8.4A	50/60Hz,単相 100VAC,1080VA,825W,10.8A; 120VAC,1440VA,1100W,12A; 125VAC,1440VA,1100W,12A
バッテリー出力電力 ・電圧 ・周波数	100/120 V (-10/+6 %) ⁽¹⁾ 50/60 Hz ±0.1 Hz	
バッテリー(鉛密閉型、メンテナンス不要) ・スタンダード	2 x 12 V 9 Ah	3 x 12 V 9 Ah
環境	動作温度: 0 ~ +35° C (32 ~ 95° F)	動作温度: 0 ~ +40° C (32 ~ 104° F)
	保管温度: -15 ~ +50° C (5 ~ 122° F) 相対湿度: 0 ~ 90 % (結露なし) 騒音レベル: < 40dBA	

(1)100/120/125 Vに調整可能で、同じ AC 電源値に設定する必要があります。

Important: 火災の危険性を減らすために、ユニットは、National Electric Code ANSI / NFPA 70 に従って、このマニュアルで説明されている分岐回路過電流保護を備えた回路にのみ接続します。

この製品は、IT 配電システム用に設計されています。



	5595-1KX	5595-2KX
出力電力 230V	1150 VA 770 W	1550 VA 1100 W
出力電力容量 208V	1035 VA 693 W	1395 VA 990 W
出力電力 200V	1035 VA 693 W	1395 VA 990 W
AC 入力電力	200-240VAC,50/60Hz,単 相,5.3A 最大	200-240VAC,50/60Hz,単 相,7.1A 最大
AC 出力電力	50/60Hz,単相 200VAC,1035VA,693W,5.2A; 208VAC,1035VA,693W,5.2A; 220VAC,1150VA,770W,5.3A 230VAC,1150VA,770W,5.3A 240VAC,1150VA,770W,5.3A	50/60Hz,単相 200VAC,1395VA,990W,7A; 208VAC,1395VA,990W,7A; 220VAC,1550VA,1100W,7.1A 230VAC,1550VA,1100W,7.1A 240VAC,1550VA,1100W,7.1A
バッテリー出力電力 ・電圧 ・周波数	200/208/220/230/240 V (-10/+6 %)(1) 50/60 Hz ±0.1 Hz	
バッテリー(鉛密閉型、メン テナンス不要) ・スタンダード	タワー 2 x 12 V 9 Ah	
環境 ・動作温度 ・保管温度 ・相対湿度 ・騒音レベル	0 ~ +35° C 0 ~ +40° C -15 ~ +50° C 20 ~ 90 % (結露なし) < 40 dBA	

(1)200/208/220/230/240 Vに調整可能で、同じAC電源値に設定する必要があります。

アプライアンスをEUで使用する場合は、IEC / EN 60898-1 標準に準拠した定格 16 A、250 V のラインの前に外部回路ブレーカーを使用してください。アプライアンスをアメリカ地域で使用する場合、定格 20 A、250 V のラインの前に外部回路ブレーカーを使用します。

この製品は、IT 配電システム用に設計されています。

付録 B. ヘルプおよび技術サポートの入手

ヘルプ、サービス、または技術支援が必要な場合、または Lenovo 製品に関する詳細情報が必要な場合は、Lenovo がさまざまな形で提供しているサポートをご利用いただけます。

この情報を使用して、Lenovo および Lenovo 製品に関する追加情報を取得し、Lenovo システムまたはオプションのデバイスで問題が発生した場合の対処方法の判断を行います。

Note: このセクションには、IBM Web サイトへの言及、およびサービスの取得に関する情報が含まれています。IBM は、System x、Flex System、および NeXtScale System の各製品に対する Lenovo の優先サービスプロバイダーです。

依頼する前に

連絡する前に、以下の手順を実行して、必ずお客様自身で問題の解決を試みてください。

ご使用の Lenovo 製品に保証サービスが必要であると思われる場合は、連絡される前に準備をしていただくと、サービス技術員がより効果的にお客様を支援することができます。

- ・ケーブルがすべて接続されていることを確認します。
- ・電源スイッチをチェックして、システムおよびすべてのオプション製品の電源がオンになっていることを確認します。
- ・ご使用の Lenovo 製品用に更新されたソフトウェア、ファームウェア、およびオペレーティング・システム・デバイス・ドライバーがないか確認してください。Lenovo の保証条件では、製品に関わるすべてのソフトウェアおよびファームウェアの保守および更新は Lenovo 製品の所有者であるお客様の責任で行っていただくとしています。(ただし、追加の保守契約で保証される場合を除きます)。お客様を支援するサービス技術員は、問題の解決策がソフトウェアのアップグレードで文書化されている場合、ソフトウェアおよびファームウェアをアップグレードすることを要求します。
- ・ご使用の環境で新しいハードウェアを取り付けたり、新しいソフトウェアをインストールした場合、<http://www.ibm.com/systems/info/x86servers/serverproven/compat/us> でそのハードウェアおよびソフトウェアがご使用の製品によってサポートされていることを確認してください。
- ・<http://www.ibm.com/supportportal> にアクセスして、問題の解決に役立つ情報があるか確認してください。
- ・サービス技術員に提供するために、次の情報を収集します。このデータは、サービス技術員

が問題の解決策を迅速に提供する上で役立ち、お客様が契約された可能性があるレベルのサービスを確実に受けられるようにします。

- ハードウェアおよびソフトウェアの保守契約番号(該当する場合)
- マシン・タイプ番号(Lenovo の4桁のマシン ID)
- モデル
- シリアル番号
- 現行のシステム UEFI およびハードウェアのレベル
- その他の関連情報(エラー・メッセージおよびログなど)

•http://www.ibm.com/support/entry/portal/Open_service_request にアクセスして、Electronic Service Request を送信してください。Electronic Service Request を送信すると、お客様の問題に関する情報をサービス技術員が迅速に入手できるようになり、問題の解決策を判別するプロセスが開始されます。IBM サービス技術員は、お客様が Electronic Service Request を完了および送信するとすぐに、解決策の作業を開始します。

多くの問題は、Lenovo がオンライン・ヘルプまたは Lenovo 製品資料で提供するトラブルシューティング手順を実行することで、外部の支援なしに解決することができます。Lenovo 製品資料にも、お客様が実行できる診断テストについての説明が記載されています。ほとんどのシステム、オペレーティング・システムおよびプログラムの資料には、トラブルシューティングの手順とエラー・メッセージやエラー・コードに関する説明が記載されています。ソフトウェアの問題だと考えられる場合は、オペレーティング・システムまたはプログラムの資料を参照してください。

資料の使用

ご使用の Lenovo システム、およびプリインストール・ソフトウェア(ある場合)、あるいはオプション製品に関する情報は、製品資料に記載されています。資料には、印刷された説明書、オンライン資料、README ファイル、およびヘルプ・ファイルがあります。

診断プログラムの使用方法については、システム資料にあるトラブルシューティングに関する情報を参照してください。トラブルシューティング情報または診断プログラムを使用した結果、デバイス・ドライバーの追加や更新、あるいは他のソフトウェアが必要になることがあります。Lenovo は WWW に、最新の技術情報を入手したり、デバイス・ドライバーおよび更新をダウンロードできるページを設けています。これらのページにアクセスするには、<http://www.ibm.com/supportportal> に進んでください。

ヘルプおよび情報を WWW から入手する

Lenovo 製品およびサポートに関する最新情報は、WWW から入手可能です。

WWW 上の <http://www.ibm.com/supportportal> では、Lenovo システム、オプション装置、サービス、およびサポートについての最新情報が提供されています。最新バージョンの製品資料は、次の製品固有のインフォメーション・センターにあります。

Flex System 製品:

<http://pic.dhe.ibm.com/infocenter/flexsys/information/index.jsp>

System x 製品:

<http://www.ibm.com/systems/x>

NeXtScale System 製品:

<http://pic.dhe.ibm.com/infocenter/nxtscale/documentation/index.jsp>

DSA データの送信方法

Enhanced Customer Data Repository を使用して、Lenovo へ診断データを送信できます。診断データを Lenovo に送信する前に <http://www.ibm.com/de/support/ecurep/terms.html> の利用条件をお読みください。

以下のいずれの方法でも、診断データを送信できます。

・標準アップロード:

http://www.ibm.com/de/support/ecurep/send_http.html

・システムのシリアル番号を使用した標準アップロード:

http://www.ecurep.ibm.com/app/upload_hw

・セキュア・アップロード:

http://www.ibm.com/de/support/ecurep/send_http.html#secure

・システムのシリアル番号を使用したセキュア・アップロード:

https://www.ecurep.ibm.com/app/upload_hw

個別設定したサポート WEB ページの作成

目的の Lenovo 製品を特定して、個別設定したサポート WEB ページを作成することができます。

個別設定したサポート WEB ページを作成するには、<http://www.ibm.com/support/Mynotifications> にアクセスします。この個別設定されたページから、新しい技術文書に関する E メール通知を毎週購読したり、情報およびダウンロードを検索したり、さまざまな管理サービスにアクセスしたりすることができます。

ソフトウェアのサービスとサポート

Lenovo サポート・ラインを使用すると、ご使用の IBM 製品の用法、構成、およびソフトウェアの問題について、電話によるサポートを有料で受けることができます。

サポート・ラインおよび各種の IBM サービスについて詳しくは、<http://www.ibm.com/services> をご覧になるか、あるいは <http://www.ibm.com/planetwide> でサポート電話番号をご覧ください。米国およびカナダの場合は、1-800-IBM-SERV(1-800-426-7378)に電話してください。

ハードウェアのサービスとサポート

IBM は、System x、Flex System、および NeXtScale System の各製品に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

ハードウェアの保守は、Lenovo 販売店を通じて、あるいは、Lenovo から受けることができます。保証サービスを提供する Lenovo 認定販売店を見つけるには、<http://www.ibm.com/partnerworld> にアクセスし、「Business Partner Locator」をクリックします。IBM サポートの電話番号については、<http://www.ibm.com/planetwide> を参照してください。米国およびカナダの場合は、1-800-IBM-SERV(1-800-426-7378)に電話してください。

米国およびカナダでは、ハードウェアのサービスおよびサポートは、1日24時間。週7日ご利用いただけます。英国では、これらのサービスは、月曜から金曜までの午前9時から午後6時までご利用いただけます。

Taiwan Product Service

Use this information to contact product service for Taiwan.

委製商/進口商名稱: 荷蘭商聯想股份有限公司台灣分公司
進口商地址: 台北市內湖區堤頂大道2段89號5樓
進口商電話: 0800-000-702 (代表號)

付録 C. 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権(特許出願中のものを含む)を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place – Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

Lenovo は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は、予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されてい

る情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

Lenovo、Lenovo ロゴ、Flex System、System x、NeXtScale System、および x Architecture は、Lenovo の米国およびその他の国における商標です。

インテル、および Intel Xeon は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Internet Explorer、Microsoft、および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

重要事項

プロセッサの速度とは、マイクロプロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

CD または DVD ドライブの速度は、変わる可能性のある読み取り速度を記載しています。実際の速度は記載された速度と異なる場合があります、最大可能な速度よりも遅いことがあります。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャンネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハード・ディスクの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーション環境によって異なる可能性があります。

内蔵ハード・ディスクの最大容量は、Lenovo から入手可能な現在サポートされている最大のドライブを標準ハード・ディスクの代わりに使用し、すべてのハード・ディスク・ベイに取り付けることを想定しています。

最大メモリーは標準メモリーをオプション・メモリー・モジュールと取り替える必要があることもあります。

各ソリッド・ステート・メモリー・セルには、そのセルが耐えられる固有の有限数の組み込みサイクルがあります。したがって、ソリッド・ステート・デバイスには、可能な書き込みサイクルの最大数が決められています。これを「書き込み合計バイト数」(TBW)と呼びます。この制限を超えたデバイスは、システム生成コマンドに応答できなくなる可能性があり、また書き込み不能になる可能性があります。Lenovo は、正式に公開された仕様に文書化されているプログラム消去のサイクルの最大保証回数を超えたデバイスについては責任を負いません。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版(利用可能である場合)とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

リサイクル情報

Lenovo では、情報技術 (IT) 機器の所有者に、機器が必要でなくなったときに責任をもって機器のリサイクルを行うことをお勧めしています。また、機器の所有者による IT 製品のリサイクルを支援するため、さまざまなプログラムとサービスを提供しています。Lenovo 製品のリサイクルについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.lenovo.com/recycling>

粒子汚染

Attention: 浮遊微小粒子 (金属片や微粒子を含む) や反応性ガスは、単独で、あるいは湿気や気温など他の環境要因と組み合わせられることで、本書に記載されている装置にリスクをもたらす可能性があります。

過度のレベルの微粒子や高濃度の有毒ガスによって発生するリスクの中には、装置の誤動作や完全な機能停止の原因となり得る損傷も含まれます。以下の仕様では、このような損傷を防止するために設定された微粒子とガスの制限について説明しています。以下の制限を、絶対的な制限としてみなしたり、使用したりしてはなりません。微粒子や環境腐食物質、ガスの汚染物質移動が及ぼす影響の度合いは、湿度や空気中の湿気など他の多くの要因によって左右されるからです。本書で説明されている具体的な制限がない場合は、人体の健康と安全の保護を脅かすことのない微粒子とガスのレベルを維持するよう、実践していく必要があります。お客様の環境の微粒子あるいはガスのレベルが装置損傷の原因であると Lenovo が判断した場合、Lenovo は、装置または部品の修理あるいは交換の条件として、かかる環境汚染を改善する適切な是正措置の実施を求めます。かかる是正措置は、お客様の責任で実施していただきます。

表3. 微粒子およびガスの制限

汚染物質	制限
微粒子	<ul style="list-style-type: none">・室内の空気は、ASHRAE Standard 52.2 に従い、大気塵埃が 40% のスポット効率で継続してフィルタリングされなければならない (MERV 9 準拠)¹。・データ・センターに取り入れる空気は、MIL-STD-282 に準拠する HEPA フィルターを使用し、99.97% 以上の粒子捕集率効果のあるフィルタリングが実施されなければならない。・粒子汚染の潮解相対湿度は、60% をこえていなければならない²。・室内には、亜鉛ウイスキーのような導電性汚染があってはならない。

ガス	<ul style="list-style-type: none"> ・銅: ANSI/ISA 71.04-1985 準拠の Class G1³。 ・銀: 腐食率は 30 日間で 300 Å 未満
<p>¹ ASHRAE 52.2-2008 – 一般的な換気および空気清浄機器について、微粒子の大きさごとの除去効率をテストする方法。Atlanta: American Society of Heating, Refrigerating and Aire-Conditioning Engineers, Inc.</p> <p>² 粒子汚染の潮解相対湿度とは、水分を吸収した塵埃が、十分に濡れてイオン導電性を持つようになる湿度のことです。</p> <p>³ ANSI/ISA-71.4-1985。プロセス計測およびシステム制御のための環境条件: 気中浮遊汚染物質。Instrument Society of America, Research Triangle Park, North Carolina, USA.</p>	

通信規制の注記

This product may not be certified in your country for connection by any means whatsoever to interfaces of public telecommunications networks. Further certification may be required by law prior to making any such connection. Contact a Lenovo representative or reseller for any questions.

電波障害自主規制特記事項

この装置にモニターを接続する場合は、モニターに付属の指定のモニター・ケーブルおよび電波障害制御装置を使用してください。

Federal Communications Commission (FCC) statement

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

Properly shielded and grounded cables and connectors must be used in order to meet FCC emission limits. Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that might cause undesired operation.

Industry Canada Class A emission compliance statement

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformité à la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Australia and New Zealand Class A statement

Attention: This is a Class A product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

European Union EMC Directive conformance statement

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 2004/108/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Lenovo cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the installation of option cards from other manufacturers.

Lenovo, Einsteinova 21, 851 01 Bratislava, Slovakia



Warning: This is a Class A product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

Germany Class A statement

Deutschsprachiger EU Hinweis: Hinweis für Geräte der Klasse A EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit

Deutschsprachiger EU Hinweis: Hinweis für Geräte der Klasse A EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit Dieses Produkt entspricht Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 2014/30/EU zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten und hält die Grenzwerte der Klasse A der Norm gemäß Richtlinie.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland:

Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln

Dieses Produkt entspricht dem „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln“ EMVG (früher „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten“). Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 2014/30/EU in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln, EMVG vom 20. Juli 2007 (früher Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten), bzw. der EMV EU Richtlinie 2014/30/EU, für Geräte der Klasse A.

Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen – CE – zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Meitnerstr. 9, D-70563 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4: Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55032 Klasse A.

Nach der EN 55032: „Dies ist eine Einrichtung der Klasse A. Diese Einrichtung kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen; in diesem Fall kann vom Betreiber verlangt werden, angemessene Maßnahmen durchzuführen und dafür aufzukommen.“

Nach dem EMVG: „Geräte dürfen an Orten, für die sie nicht ausreichend entstört sind, nur mit besonderer Genehmigung des Bundesministers für Post und Telekommunikation oder des Bundesamtes für Post und Telekommunikation betrieben werden. Die Genehmigung wird erteilt, wenn keine elektromagnetischen Störungen zu erwarten sind.“ (Auszug aus dem EMVG, Paragraph 3, Abs. 4). Dieses Genehmigungsverfahren ist nach Paragraph 9 EMVG in Verbindung mit der entsprechenden Kostenverordnung (Amtsblatt 14/93) kostenpflichtig.

Anmerkung: Um die Einhaltung des EMVG sicherzustellen sind die Geräte, wie in den Handbüchern angegeben, zu installieren und zu betreiben.

Japanese electromagnetic compatibility statements

Japan VCCI Class A statement

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 V C C I - A

Japanese Electrical Appliance and Material Safety Law statement (for detachable AC power cord)

本製品およびオプションに電源コード・セットが付属する場合は、それぞれ専用のものになっていますので他の電気機器には使用しないでください。

JEITA harmonics guideline – Japanese Statement for AC power consumption (W)

定格入力電力表示
(社) 電子情報技術参照委員会 家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン
実行計画書に基づく定格入力電力値: W
お手持ちのユニットの定格入力電力値(W)はユニットの電源装置に貼付されている電源仕様ラベルをご参照下さい

JEITA harmonics guideline – Japanese Statement of Compliance for Products Less than or Equal to 20A per phase

JEITA 高調波電流抑制対策適合品表示 (JEITA harmonics statements– Japan)
定格電流が 20A/相以下の機器 (For products where input current is less than or equal to 20A per phase)

日本の定格電流が 20A/相以下の機器に対する高調波電流規制高調波電流規格
JIS C 61000-3-2 適合品

JEITA harmonics guideline – Japanese Statement of Compliance for Products More than 20A

定格電流が 20A/相を超える機器 (For products where input current is less than 20A/Phase of one PSU, but total system power is over 20A/Phase)

本製品は、1相当たり20Aを超える機器ですが、個々のユニットが「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2適合品」であり、
本製品はその組み合わせであるため、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2適合品」としてあります

Korea Communications Commission (KCC) statement

이 기기는 업무용(A급)으로 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

This is electromagnetic wave compatibility equipment for business (Type A). Sellers and users need to pay attention to it. This is for any areas other than home.

Russia Electromagnetic Interference (EMI) Class A statement

ВНИМАНИЕ!

Настоящее изделие относится к оборудованию класса А. При использовании в бытовой обстановке это оборудование может нарушать функционирование других технических средств в результате создаваемых промышленных радиопомех. В этом случае от пользователя может потребоваться принятие адекватных мер.

People's Republic of China Class A electronic emission statement

中华人民共和国“A类”警告声明

声明

此为A级产品，在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

Taiwan Class A compliance statement

警告使用者：
這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

Taiwan BSMI RoHS declaration

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
機架	○	○	○	○	○	○
外部蓋板	○	○	○	○	○	○
機械組零件	-	○	○	○	○	○
空氣傳動設備	-	○	○	○	○	○
冷卻組零件	-	○	○	○	○	○
內存模塊	-	○	○	○	○	○
處理器模塊	-	○	○	○	○	○
鍵盤	-	○	○	○	○	○
調製解調器	-	○	○	○	○	○
監視器	-	○	○	○	○	○
滑鼠	-	○	○	○	○	○
電纜組零件	-	○	○	○	○	○
電源	-	○	○	○	○	○
儲備設備	-	○	○	○	○	○
電池匣組零件	-	○	○	○	○	○
電池	-	○	○	○	○	○
有mech的電路卡	-	○	○	○	○	○
無mech的電路卡	-	○	○	○	○	○
雷射器	-	○	○	○	○	○
<p>備考1. “超出0.1 wt %”及“超出0.01 wt %”係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 Note1: “exceeding 0.1wt%” and “exceeding 0.01 wt%” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.</p> <p>備考2. “○”係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 Note2: “○”indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.</p> <p>備考3. “-”係指該項限用物質為排除項目。 Note3: The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.</p>						

索引

A

ABF...15

ABM...18,25

Australia Class A statement... 52

B

Business Partner Locator...46

C

Canada Class A electronic emission statement... 52

China Class A electronic emission statement... 55

Class A electronic emission notice...55

CRU...40

CT...15

D

DSA, sending data...45

E

EBM...18,36

Electronic Service Request...44

End of backup time...34

EPO...8

European Union EMC Directive conformance statement...52

F

FRU...10

G

Germany Class A statement...53

I

important notices...9

J

Japanese electromagnetic compatibility statements...54

K

Korea Class A electronic emission statement...55

L

Lenovo Power Management Software...30

N

National Electric Code ANSI...41

New Zealand Class A statement...52

note...16

P

People's Republic of China Class A electronic emission Statement...55

R

Returned Material Authorization (RMA) ...39

ROO...18,19,20

RPO...18,19,20

Russia Class A electronic emission statement...55

S

Safety...6

T

Taiwan BSMI RoHS declaration...56

Taiwan Class A electronic emission statement...55

Taiwan product service...46

TBW...49

Tier 1 CRU...40

Tier 2 CRU...40

[ア行]

- アラーム設定…24
- イベント・ログ…38
- インジケータ…22,32
- インバーター出力…15
- 液晶パネル…21
- エネルギー節約…25
- エラー・ログ…23,38
- 遠隔オフ/オン…19,20,34
- 遠隔制御…34,35
- 遠隔電源オフ…34
- お客様交換部品…40
- オプション装置…7,45
- オペレーティング・システム…43,44

[カ行]

- 拡張バッテリーモジュール…18
- ガス…50,51
- 過電流保護デバイス…14
- 過負荷アラーム…24
- 過放電保護…26
- 環境要因…50
- 輝度調整…23
- 強制再始動…24
- 言語…23
- 光学式通信ポート…30
- 高効率モード…18,35
- 構造化部品…40

[サ行]

- サービス技術員…7,43,44
- サービスコール…18
- 自動再始動…25,34
- 自動バッテリーテスト…25
- 出力電圧…15,24

手動バッテリーテスト…23
消耗部品…40
商用電源…32,33
シリアル番号…38,39,44
スクリーン・セーバー…22
スタビライザー…13
スタンバイモード…33
静電気…8
絶縁体…7
接地線…7
切断スイッチ…8
前面パネル…28,32
操作パネル…21

[タ行]

タワーモデル…19,36
知的所有権…47
通信カード…18,29
テスト装置…8
電気機器…8,16
電源電圧…10
電源コンセント…8,10,14
デンタル・ミラー…8
電流トランス(CT)…15
電話線…10
特許権…47

[ナ行]

鉛バッテリー…11
ネットワークケーブル…31

[ハ行]

バイパス電流フィードバック電圧…15
バックフィード防止(ABF)リレー…15
バックフィード保護…14,15
バックライト…22

バッテリー運転…24,33,34
バッテリーテスト…23
パワー・サプライ・カバー…8
ハードワイヤー式電源コード…12
非常電源切断…8
ファームウェア…18,43
微粒子…50,51
負荷グループ…24
浮遊微小粒子…50
フレーム・アース…7
プログラム制御出力…19,20
分電盤ブレーカー…14
保護カバー…37
保守契約…43,44
保証サービス…40,43,46
保証条件…43
保守サービス…38
保守部品…10
保存期間…36

[マ行]

マシン・タイプ…19,39,44
モデル…19,39

[ラ行]

ラックマウント装置…12
ランタイム…18
リサイクル…17,50
リモートオン/オフ…18

